

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会 (福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 福井県営体育館 Dコート

試合区分: No. 30 少年男子 2回戦

期日：2018(H30)年10月2日(火)

開始時間: 15:15

終了時間: 16:45



主審: 漆間 大吾(東京都)

副審: 鈴木 宏(新潟県)

福井	○ 91	29 — 15 19 — 15 28 — 21 15 — 27 — — —	● 78	広島
(開催地)				(中国)

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントショット 2P: 2ポイントショット FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームともマンツーマンディフェンスで始まる。福井は、ティップオフ後の#13のレイアップシュートを皮切りに、#4のカットインやジャンプシュートなどで一気に得点を重ねる。15-5と福井がリードしたところで広島タイムアウト。その後は、広島の速攻などで一進一退の攻防が続く。29-15と福井がリードして第1ピリオド終了。第2ピリオド、広島は積極的にリングに向かうが、シュートがリングに嫌われる。残り7分、35-15と点差が広がったところで広島タイムアウト。広島は2-3ゾーンディフェンスにするも、福井は速いパス回しからのシュートやリバウンドシュートを確実に決め、48-30で前半を終了。

半を終了する。第3ピリオド、追いつきたい広島に対して、福井は#4のカットインや#7のリバウンドシュートで得点を伸ばす。残り4分67-40となったところで、広島タインアマト。その後、広島は#6や#5の連続3Pで逆転する。終了間際、福井の連攻が決まり76-51で引き離して第2ピリオド終了。

第4ビリオード、広島は#5や#10の3Pで追いつこうとするが、福井が要所でシュートを決める。最後までリングに向かっていった広島だったが、91-78、地元の大喧嘩を背に福井が3回戦に駒を進めた。

担当者:中嶋 靖利((一社)福井県バスケットボール協会)

(公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

